

長野県看護連盟だより

第92号

なごしこ

長野県看護連盟会員数
4,225人
(2024年度)

発行 長野県看護連盟 長野県松本市旭2丁目11-34

責任者 土屋 恭子 / 発行日 2025年2月27日



◎ 今号の主なNews ◎

- 新年のごあいさつ
- 2024年度 施設訪問
- 石田まさひろ決起大会のお知らせ
- 会員研修
- 看護管理者・看護教育者研修
- 県別会議
- 2024年度長野県看護連盟会員数
- 参議院議員選挙ミニ知識

- P 2~4
- P 5
- P 5
- P 6
- P 6
- P 7
- P 7
- P 8

長野県看護連盟ホームページ
<http://www.kangorenmei-nagano.jp>



届けよう看護の未来へ！

たまにはロングバカンスがほしい！

自信をもって現場で働きたい！

介護・子育てしながら安心して仕事をしたい

いくつになっても働き続けたい！

記録や書類が多すぎる！

自分に合った働き方ができないかな？

看護師の給料ってなぜ上がらない？

ゆとりのある生活をしたい

日本看護連盟
看護職者の権利を守る
看護職者の声を届ける
看護職者の未来を拓く

日本看護連盟

新年のごあいさつ



長野県看護連盟会長
土屋 恭子

「看護職能団体」と「政治団体」

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年1月1日に発生した能登半島地震。能登の皆さんは穏やかなお正月を迎えることができたでしょうか。1年が過ぎた今も復旧が進んでいないと耳にします。災害発生時から現地で働く看護職の皆さん、災害支援ナース等で看護活動してくれた看護職の皆さんに心から敬意を表します。

さて、看護連盟は「看護職能団体」である看護協会が取り組む、看護職に関わるあらゆる場面での改善や新たな制度が必要な事案について政策提言等を政治的なアプローチから支援する「政治団体」です。

政策実現にあたっては政治的な活動ができる看護連盟の存在はなくてはならないものであり、今まで看護職の代表議員を国政に送り続けてきました。これからも送り続けなくてはなりません。この継続性がどれだけ大事なことなのか、この活動を支える会員一人ひとりが会員でいることがどれだけ貴重なことなのかを良く考えていただきたい。

2025年、「石田まさひろ参議院議員」が「友納りお参議院議員」とともに活躍し続けられるよう、私たちは行動しなくてはなりません。

「さあ、みんなで第27回参議院議員選挙に行こう！」

最後に皆さんが「巳」のように脱皮・成長・進化しつづけるよう祈念申し上げます。

看護政策実現にむけてともに前進

あけましておめでとうございます

長野県看護連盟の皆様には、第27回参議院議員選挙で看護の代表者を国政に送るため、各支部を含めて活動が活発になってきていることと思います。

昨年は元日の能登半島地震に始まり、大雨、台風と災害対応が続いた1年でした、災害を通じ、平時の準備の重要性を改めて認識しております。

さて、平時の準備は災害だけではなく、看護政策の実現においても重要となります。日頃から協会、連盟活動を通じて看護職の現状、課題を言語化し、選挙にて国政に代表を送ることで政策実現につながっていきます。一人一人の声を職能団体としてまとめ、届け、形にする1年といたしましょう。協会では今年2040年に向けた「長野県看護協会将来ビジョン2.0」の公表を予定しております。看護職として住民の皆さんとともに、しあわせな暮らしと健康長寿を目指し、役割を発揮することを目指します。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

新年、明けましておめでとうございます。

皆様に心より新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、年明け早々の能登地震、そして日向灘地震、豪雨災害など、自然災害の多い年でした。そして、看護職の重要性がますます認識され、多くの困難に立ち向かいながらも、地域社会や医療チームの一員として力を尽くしてこられた看護職の皆様へ、深い敬意を表します。その努力と献身が、一人ひとりの命を守り、社会の健康を支える原動力となっています。

今年、「乙巳」の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると考えられています。

日本看護連盟は、都道府県看護連盟・看護協会、看護職国会議員の皆様とともに力を合わせ、より良い医療福祉の実現に向けて一層の努力を重ねていく所存です。

本年が皆様にとって、健康で実りの多い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

今年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。



長野県看護協会会長
松本 清美



日本看護連盟会長
高原 静子



衆議院議員
文部科学大臣
あべ 俊子

新年あけましておめでとうございます。今年も新しい年を迎えることができたこと、大変喜ばしく思います。

前回の衆議院議員総選挙では厳しいご審判をいただいた中、あべは第二次石破内閣において再度、文部科学大臣を拝命し、これまでに「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応や不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組むことができました。これも常日頃、みなさまからのご支援とご指導をいただいているお陰です。心から感謝申し上げます。

かつてないスピードで世の中のあり方が変わり、不確実性や複雑性を増す時代において、人材育成のための教育は国の基（もとい）と信じて、みなさまの声を聴かせていただき、日々努力してまいります。看護は、命を慈しみ、大切な人を護るための知識と技術が学べる素晴らしい仕事であると、次世代に胸を張って伝えられるよう、看護職の地位向上や環境改善に皆様と共に全力で取り組んで参ります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

長野県看護連盟のみなさま、日頃より温かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。

長野県内の各地へ訪問させていただき、多くの皆様からお話を伺いました。現場では、看護記録の多さに対する業務負担や、診療報酬改定による病院経営への影響、多様化する患者さんに対する病棟における様々な問題等、課題が山積しています。刻々と変化する現場課題を伺うなか、人口減少時代に突入した今、「量を守り、質を追求する」ための看護政策の必要性を、強く感じました。新しい年を迎え、地域の医療を守り抜き、時代に即した看護政策実現のため、更なる邁進を決意し、心を新たにしています。

本年も、看護連盟・看護協会と連携しながら、寄せられたご意見など、国政の場に繋げてまいります。引き続き、国政の場で活動するため、皆様の力強いご支援をお願い申し上げます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

この新しい年を、内閣府大臣政務官という新たな職務をいただき迎えています。

弁護士は司法、国会議員は立法、政務官は行政に携わる仕事です。看護職の働く環境を整え、安心して働いていただくために、あらゆる立場でかかわることができることは大変嬉しいことです。政務官としての仕事は、国会議員として作り上げた政策や法律を、今度は実行する立場になります。法律に基づく制度や法律が皆さまのもとに行き渡るように、適切にPDCAサイクルを回しながらより良いものとなるように取り組んでまいります。

看護職の処遇改善、人材確保、働く環境整備、ハラスメント、業務効率化などの看護・医療に関する諸問題には、引き続き、石田まさひろ先生と力を合わせて取り組みます。

看護の現場の声を国政に！ 初心を忘れず目の前の課題に一つ一つ丁寧に向き合います。本年が皆さまにとってよりよい一年となりますよう祈念致します。



参議院議員
内閣府大臣政務官
友納 りお



長野県第4区衆議院議員
後藤茂之

新年あけましておめでとうございます。看護連盟の皆様、そしてご家族の皆様におかれましては健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は1月1日の最大震度7の能登半島地震発生に始まり、夏の大型台風は西日本、東日本ともに大きな被害をもたらし、また都市部でもゲリラ豪雨による冠水など、列島の各地で自然災害の猛威を被った年でもありました。被災された皆様には心からお見舞いを申し上げますとともに、国を挙げての支援と政府による更なる対策を継続中です。

そして自民党の政治と金の問題では皆様にご迷惑とご心配をおかけしたことにあらためておわびをするとともに、第50回衆議院議員選挙の結果として少数与党となった厳しい政局の中でも、命と暮らしを守るために気を引き締めて取り組む所存です。

また、2025年問題ともいわれるかつてない高齢化が進む日本において、社会保障のひとつとしての保健医療サービスの必要性はますます高まっており、それを受けて私もなお一層頑張る決意で新年をスタート致しました。

皆様、ご家族様が健康な一年であることを祈念いたします。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

長野県看護連盟の皆様におかれましては、医療の最前線で県民の健康と福祉の向上にご尽力を頂いておりますことに心から敬意と感謝を申し上げます。

昨年は、能登半島地震をはじめとする多くの災害に見舞われた年であり、長野県看護協会の皆様にも支援活動などを通じ、大きなご貢献を頂きました。

また、秋には石破内閣の発足直後に厳しい環境の下で衆議院議員選挙が行われました。お陰様で私は7期目の当選をさせて頂きましたが、与党は過半数割れとなり、難しい政権運営を迫られております。

看護の現場では、看護職の皆様の業務の整理と効率化、持続的な賃金引き上げの実現などが必要であると認識しております。私は、自民党看護問題対策議連の副会長として皆様と共に課題解決に取り組んでまいります。

また、自民党長野県連会長として、参議院議員選挙の勝利に向けても努力してまいります。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



長野県第5区衆議院議員
宮下一郎

新たな年を迎え、お健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

長野県看護連盟の皆様には、国民の命と暮らしをお守り頂き、衷心より敬意を表し、感謝申し上げます。昨年5月に新型コロナウイルス感染症は5類に引き下げられましたが、医療現場を守るために、引き続き国民の理解と協力の必要性を訴えて参ります。

昨年の政治情勢を振り返りますと、ロシア・ウクライナ戦争に加え、イスラエル・ハマスの戦闘と、国際情勢は極めて厳しいものとなりました。また、物価高に対する経済対策、少子化対策、防衛費、医療福祉の報酬改訂や、これらに対応する財源議論など、国内課題も大変難しい舵取りが求められています。日本の将来を見据え、山積する課題に地道に取り組むとともに、看護職の処遇、勤務環境が向上し、国民に質の高い看護を提供して頂けるよう、皆様と共に努力して参る所存です。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



長野県第3区衆議院議員
井出庸生

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

今年は巳年です。「巳年の巳」と「果実の実」をかけて「実を結ぶ」年とも言われています。私は2期目の市議会議員として2年が終わりました。残り2年間を様々な「実を結ぶ」年になることを目指し活動していきます。

介護を必要とする高齢者は増える一方で、それを支える介護人材はどんどん減っています。住み慣れた地域で暮らし続けることは夢になりつつあります。この問題の解決策として期待されているのがDXと言われ、厚生労働省は積極的にDX推進に取り組んでいます。私が関わっている特定施設でも、介護人材不足から、今春からITツールや介護ロボットが導入されます。要介護者にはよりよい介護サービスが提供され、職員にとっては働きやすい職場が実現できるのか、身をもって体験していきたいと思っています。



塩尻市議会議員
樋口千代子



施設訪問は連盟役員・支部役員と看護協会役員とで3～4月及び7月～9月に医療機関や行政機関など70か所以上の施設へ訪問させていただき、うち6施設は石田議員と共に訪問しました。

3～4月は集中的に16施設の訪問看護ステーションに訪問し、施設の現状や課題についてお聞きし、長野県ならではの問題点を知ることが出来ました。それらについては、県会議員や国会議員を通じて県や国へ改善のための要望につなげていきます。

	行政機関	病院・診療所	老人保健施設	訪問看護 S T	教育機関	青年部訪問 (学生向け研修)
北信地域	2	13	1	3	1	
東信地域	1	10		2	1	1
中信地域		7		5		
南信地域		12	2	8	2	1 (3回)



石田まさひろ議員 2025年度施設訪問 in 長野市民病院

2025年1月8日、雪がちらつく長野に昨年8月以来、再び石田議員が訪れてくださいました。

今回は限られた時間で長野市民病院を訪問し、人材確保の問題、看護DX、看護記録、育休等復職対応など現場の課題や取組について意見交換を行いました。石田議員には現場の声を真剣に聞いて頂き、時にアドバイスや現在の国の取り組み状況等をお話していただきました。



石田まさひろ決起大会のお知らせ



日時

5月11日(日)
10:00～11:30



参議院議員で看護師の石田まさひろ

現場の声から政治を変える



場所

松本市勤労者福祉センター

連盟会員はじめ、会員家族やお知り合いの方を誘って

決起大会に集まろう!!

会員研修



参議院議員
内閣府大臣政務官
友納理緒

日時 12月14日(土) 13:00～15:30
場所 長野県看護協会会館
テーマ 国政報告
講師 参議院議員 内閣府大臣政務官 友納理緒
参加者 96名



国会質問内容や医療体制、看護問題に対する課題等をお話しされ、現在の内閣府大臣政務官としての新たな役割での活動についてもお話し頂きました。診療報酬改定に至るまでの働きかけやカスタマーハラスメント、看護DXについての話では、私たち現場として取り組むべき課題も見つめることができました。また、国のこれからの動向に対して医療職として起こりうる課題を検討され、現場が混乱しないようさらなる検討を重ねて頂いていることがよく分かりました。看護の代表として現場の声を国会へつなげ、看護現場がよりよい方向へ向かうよう、日々様々な働きかけをされていることが感じられた講演でした。

診療報酬改定に至るまでの働きかけやカスタマーハラスメント、看護DXについての話では、私たち現場として取り組むべき課題も見つめることができました。また、国のこれからの動向に対して医療職として起こりうる課題を検討され、現場が混乱しないようさらなる検討を重ねて頂いていることがよく分かりました。看護の代表として現場の声を国会へつなげ、看護現場がよりよい方向へ向かうよう、日々様々な働きかけをされていることが感じられた講演でした。

参加者アンケートより

- ・現場の声をきちんと把握されていて、国会での代表質問を通じて政策につながっている様子が分かりました。
- ・看護の現場の声を政治に反映していくことがとても大切であり、友納さんの活躍に感謝し、これからも応援していきたいと感じました。また、国の政策についても、今まで以上に関心を持ち見極めることも大切であると感じました。
- ・新しく政務官になられた現在の仕事内容がよく理解できた。多忙極まりないと思うが、頑張ってください。
- ・来年の選挙は、必ず行きます。

看護管理者・看護教育者研修



日時 12月21日(土) 13:00～15:45
場所 長野県看護協会会館
テーマ 看護管理者・看護教育者に望むこと
～診療報酬改定・看護職処遇改善評価料について～
講師 NPO法人看護職キャリアサポート顧問
フリージア・ナースの会会長
日本看護連盟元会長 大島敏子
参加者 87名



診療報酬とは、政府が社会保障制度方針を徹底させるための仕組みであり、そのことを踏まえたうえで将来を見据えて改定内容を見ていただきたいとお話しされました。

令和6年度診療報酬改定の基本方針の概要として、「改定にあたっての基本認識の4項目」が示され、中でも今回、診療報酬改定の中でのベースアップ評価料に伴い、看護職等医療職に対する人件費の財源が診療報酬としてつくことは画期的である。今後も看護連盟活動を通して国政へ私達が行っている看護を認めさせていくことが重要であると話されました。

参加者アンケートより

- ・心に響く言葉が多く、大変有意義な講義でした。
- ・「看護協会と連盟に入ることは専門職の役割よ！」と仰ったことが今後の連盟活動に大いに役立ちます。ありがとうございました。
- ・大島先生から看護職に対して熱く力強い言葉を頂き、忙しい中にある私たちのパワーとなりました。
- ・「目先のことに一喜一憂するのではなく、大きく社会保障の方向性を見よう」先生の言葉を思い出し、先を見通して活動していきましょう。

県別会議

日時 2025年1月11日(土) 13:00～15:00

場所 長野県看護協会会館

参加者 45名

日本看護連盟役員 2名

長野県看護連盟 役員他 16名 / 支部役員 (支部長・幹事長) 27名



日本看護連盟役員とオンラインで結び「石田まさひろを応援する会」入会促進についてを中心に会議を実施しました。長野県看護連盟では石田議員を応援するため、会員の8割(3,760名)は「応援する会」に入会して頂くことを目標に取り組みを行っていますが、2024年12月末において2,490名と、会員の6割程に留まっている状況です。本会議では入会促進活動を進めていくための課題検討を行うと共に、他支部における好事例等から今後の取り組み方法について意見交換を実施しました。

2024年度 長野県看護連盟会員数

4,225名 (2023年度 4,456名) 対協会会員比率 29.9%

支部名	会員数	支部名	会員数	支部名	会員数
飯山	86	松塩	140	南長野医療センター	509
中野	283	木曾	64	長野松代総合病院	288
長野	117	諏訪	121	安曇野赤十字病院	103
長野南	131	伊那	475	信州大学医学部附属病院	365
上田	142	飯田	205	諏訪赤十字病院	416
佐久	188	長野市民病院	236	下伊那赤十字病院	75
安曇	102	長野赤十字病院	179		

入会案内



2025年度の継続・新規入会手続きが始まりました

会員の皆様が「看護連盟の力」です！

あなたの力が連盟活動を支えます

看護連盟は看護職代表を国政の場に送り、看護職の処遇改善・環境改善などの問題解決を推進しています。

会費 日本看護連盟会費 5,000円

長野県看護連盟会費 3,000円

計 8,000円

*賛助会員・学生会員募集中

当連盟の趣旨に賛同して頂ける方であれば、一般市民の方、介護職の方など、どなたでも入会いただけます。

賛助会員 会費 年額 1口1,000円

学生会員 会費 無料

入会のお申し込みお問い合わせは
長野県看護連盟まで

〒390-0802 松本市旭2-11-34

Tel 0263-35-3556 Fax 0263-35-5364

参議院議員選挙に向けて

<ミニ知識>

* 参議院議員選挙について

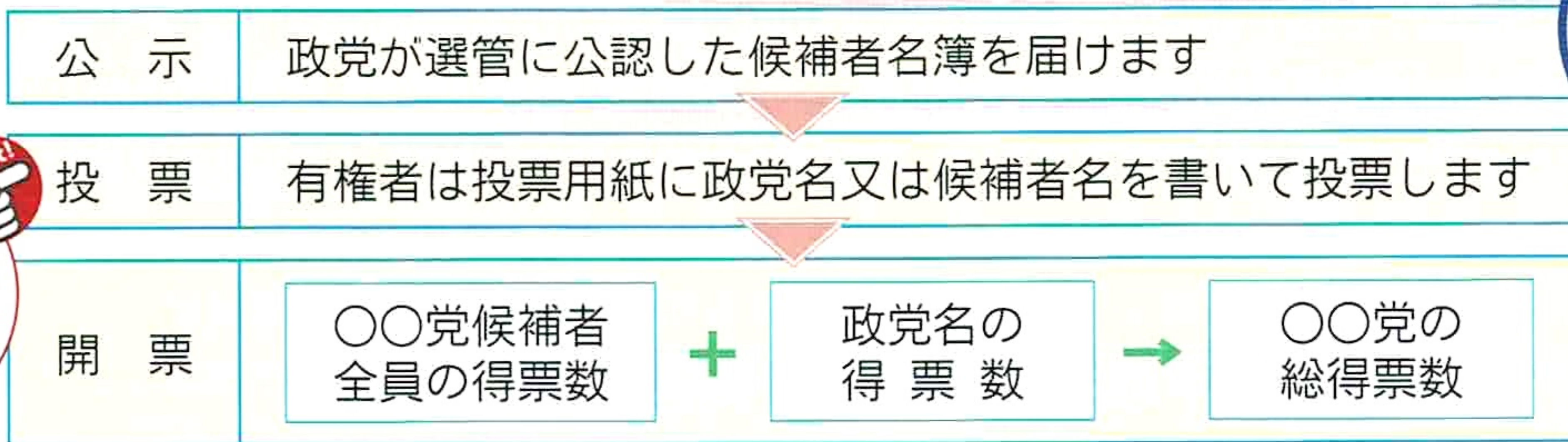
有権者は、原則、都道府県を単位とした「選挙区選挙」と全国を単位とした「比例代表選挙」の2種類の投票を行います。

* 比例代表選挙について

1. 投票用紙に政党・政治団体の名前か候補者の個人名、いずれかを書いて投票します。
2. 政党名と個人名の票の合計が各党の得票数となり、その得票数に応じて「ドント式」と呼ばれる計算方法で議席が分配されます。原則として、候補者個人名の票が多い順に決まります。

参議院議員の定数 総定数248

参議院議員の選挙 任期は6年で、3年ごとに議員の半数が改選される。



Point!
 当選させたい候補者の名前を書きまひょう!!

看護職のみなさん、看護の現場を良くするため、選挙に行こう!!

編集後記

今年は参議院議員選挙があります。看護職の処遇改善には政治や国政に関わる力（国会議員）が必要です。

今後も、広報活動を通し、連盟の情報を会員に解りやすく発信していきたいと思ひます。今年もよろしくお願ひします。



***** 美しさをへのお手伝い *****



Boutique
HAYAMA
 松本市中町ハヤマビル1F
 ☎(0263) 32-3100

trois
HAYAMA
 松本市深志2-1-17 ビレネビル1F
 ☎(0263) 33-6668

ADVANCE
HAYAMA
 東筑摩郡山形村7977アイシティー21 2F
 ☎(0263) 98-5519



ハヤマグループ 松本市中央3-11-21



サステカ通信工業株式会社

- ・電話設備/ネットワークシステム/ナースコールシステム
- ・放送・音響システム/監視カメラシステム/各種無線システム



住所: 〒399-0033 松本市大字笹賀7600-6
 電話: 0263-86-1520 FAX: 0263-86-1456

入院生活を笑顔にエランの「CSセット」

洗濯付き 入院生活に必要な物を日額定額制でレンタル **CSセット** 手ぶらでも安心



※入院費用保証 + サービスが付帯!

株式会社エラン ☎ 0263-29-2680 (9:00-17:00)
 本社 長野県松本市出川町15-12 request@kkelan.com 全国20拠点 1,383施設で導入

あらゆる印刷に……

双葉印刷

松本市城東2-2-6 Tel (0263) 32-2263
 〒390-0807 Fax (0263) 36-7128
 E-mail futaba-p@theia.ocn.ne.jp